



サービス開始わずか1年半で**1.8万人**の受講突破！



SDGsビジネスラーニング

SDGs ・ 脱炭素をビジネス文脈で考える

これからの社員教育の必修プログラム！
社員一人一人の知識がパラダイムシフトに強い組織を作ります。

温室効果ガス**46%**削減 日本が2030年目標を引き上げ

花王

CDPで日本企業初の「トリプルA」を獲得し、
独評価会社のESG評価は世界の**上位1%**
に入る

ポルシェ

2021年7月、再生可能エネルギー100%での生産を部品供給メーカーに**義務化**を発表

野村証券

世界最大の資産運用会社の米ブラックロックは、リサイクルや代替素材の開発など

サーキュラーエコノミー

（循環経済）の実現に貢献する企業で構成するファンドを新設。これを受け、野村証券は2020年8月、このファンドに投資する個人投資家向け「野村ブラックロック循環経済関連株投信（ザ・サーキュラー）」を発売

既に取り組みが加速しているように見えるが、
未だ日本企業においてSDGsは黎明期である

CSR≠SDGs経営

CSR

企業の社会的責任

利益の一部を社会に還元・投資

例) 寄付、環境改善



担当：CSR部

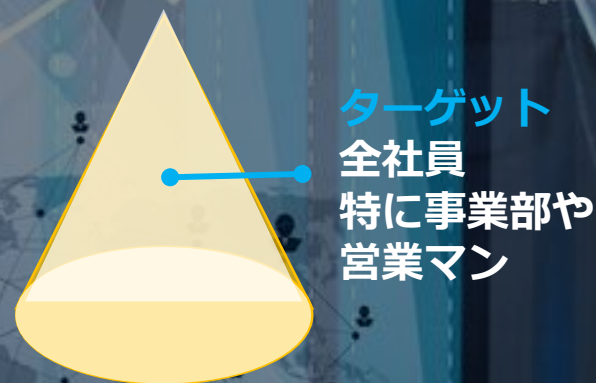
人材：CSR部に所属するメンバー

SDGs経営

ビジョンに基づく価値創造

社会課題の解決をビジネスの
主軸に置く

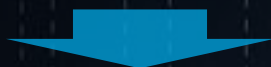
例) 脱炭素、サプライチェーンの見直し



担当：経営層 / 事業部

人材：全社員

SDGsを担う社内の人材不足が喫緊の課題



現状SDGsのスペシャリストは市場にも、ほぼいない

しかし、状況は・・・

- ❶ 脱炭素は待ったなし
- ❷ SDGsの取組みへの広報を強化すべき
(CSR文脈からの昇華)
- ❸ 採用戦略の変化へ対応
- ❹ ESG投資対策

社内の共通言語を作ることこそ重要

SDG Compass とは

SDG Compass の目的は、企業が、いかにして SDGs を経営戦略と整合させ、SDGs への貢献を測定し管理して いくかに関し、指針を提供することにあります。

SDG Compass は大企業に焦点をおいて開発されましたが、中小企業やその他組織も必要に応じて変更し、この指針を使用することが期待されています。指針は、企業レベルで使用されるものとして作成されていますが、必要に応じ、個々の製品や拠点、部門レベルにおいても適用できます。

01 SDGs を理解する

第一ステップは、企業が SDGs に関し十分に理解する ことを支援するものである。

02 優先課題を決定する

SDGs によってもたらされる最も重要な事業機会をとらえ、リスクを減らすために、企業はそのバリューチェーン全体を通して、SDGs に関する現在および将来の正および負の影響を評価し、それに基づき、それぞれの優先的に取り組む課題を決定する。

03 目標を設定する

目標の設定は、事業の成功にとって重大であり、企業全体を通じ、優先的事項の共有を促進し、パフォーマンスを改善する。企業は、その目標をSDGs と整合させることによって、企業のリーダーは持続可能な開発に対する明確なコミットメントを示すことができる。

04 経営へ統合する

中核的な事業と企業がバランスに持続可能性を統合し、企業内のすべての機能に、持続可能な開発目標を組み込むことは、設定された目標を達成する上で鍵となる。共有された目的を追求し、組織的な課題に取り組むためには、バリューチェーン全体を通じて、そのセクター内、あるいは、政府や市民社会団体とのパートナーシップにより協働していく必要がある。

05 報告とコミュニケーションを行う

企業は、共通の指標や共有された優先課題を活用して、持続可能な開発に関するパフォーマンスを報告することができる。SDG Compass は、企業がSDGs に関する事項を、多くのステークホルダーとの意見交換や報告に導入していくことを推進する。

Success

Business Stra

Innovation
Branding
Solution
Marketing
Analysis
Ideas
Success
Management

Innovation
Branding
Solution
Marketing
Analysis
Ideas
Success
Management

SOCIAL NETW

SDG Compass 資料参照



こんな企業に向いています！



- ✓ SDGsに取り組まなくてはいいけないが、何から始めればいいのかわからない
- ✓ SDGsの研修をやりたいが、どの研修が良いかわからない
- ✓ 確実に研修を受けさせたというエビデンス（証拠）を対外的にもアピールしたい





SDGsビジネスラーニング カリキュラム監修

一般社団法人
日本ノハム協会前 WWFジャパン 事務局長
専務理事 筒井隆司氏

2015年にWWFジャパン（公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン）の事務局長に就任。「人類が自然と調和して生きられる未来」を目指し、生物多様性や生息域の保全、地球温暖化対策、企業との連携による資源調達方針の改善や責任ある消費を通じた環境保護などに取り組む。2020年から「日本ノハム協会」の専務理事に就任。SDGs経営戦略コンサルティングを通じて日本の企業発展への貢献を目指す

1982年 3月	早稲田大学・商学部 卒業
1982年 4月	ソニー株式会社 入社
1986年 6月	サウジアラビア駐在員事務所・リヤド事務所長
1989年10月	ソニーカナダ駐在・ゼネラルマネージャー
1998年 5月	ソニーロシア社長
2000年 6月	ソニーヨーロッパ・Vice President
2009年 4月	ソニーブラジル社長
2015年 2月	WWFジャパン・事務局長就任

【代表理事】

神田 尚子

株式会社タガヤ 代表取締役

【専務理事】

筒井 隆司

前WWF(公益財団法人 世界自然保護基金ジャパン)事務局長

【理事】

福地 茂雄 氏

元アサヒビール社長会長 / 元NHK会長

山田 啓二 氏

前京都府知事

吉川 元偉 氏

元国連大使 / 国際基督教大学特別招聘教授 / 神田外語大学客員教授

門上 武司 氏

フードコラムニスト / あまから手帖編集顧問

和田 有史 氏

立命館大学食マネジメント学部教授

【顧問】

小西 郁生 氏

京都大学医学部名誉教授

宗田 好史 氏

京都府立大学教授 前副学長・和食文研究センター長 / 「KES・環境マネジメントシステム・スタンダード」監修 / 国際記念物遺跡会議(ICOMOS)国内委員会理事 / 京都府農業会議専門会議専門委員 / 京都市景観まちづくりセンター理事 / (特)京都府地球温暖化防止活動推進センター理事 / (特)京町家再生研究会理事

【特別顧問】

コシノ ジュンコ 氏 デザイナー

【諮問委員】

西川 恵 氏

ジャーナリスト

笹谷 秀光 氏

元農林水産省 CSR/SDGsコンサルタント

藤田 裕之 氏

交流会館館長

田中 安比呂 氏

世界文化遺産 賀茂別雷神社 第204代宮司

日本ノハム協会

<https://noharm.or.jp/>



SDGsの研修選び、多くのお悩みポイント

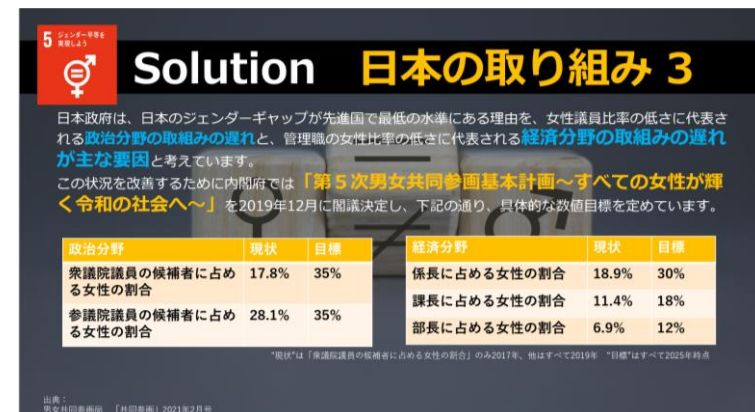
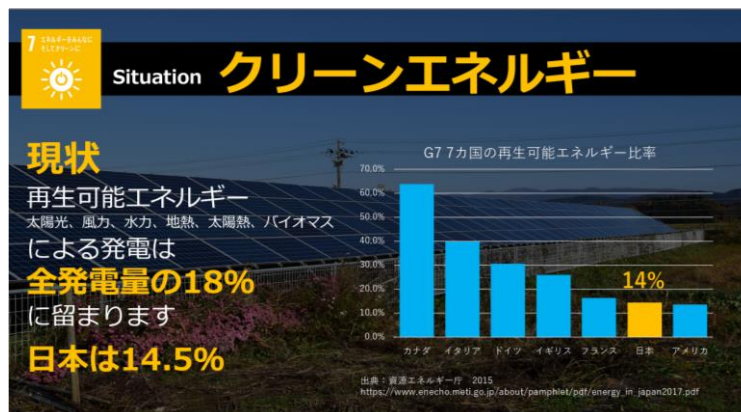
1

17のゴールの単なる概念を社員が学んでも
ビジネスとつなげられない気がする



SDGsビジネスラーニング

世界のデータや、具体的な事例を元に構成されているので、問題の本質がイメージしやすく、ビジネスの場面でエビデンスを引用したり、解決方法を導く助けとなります。





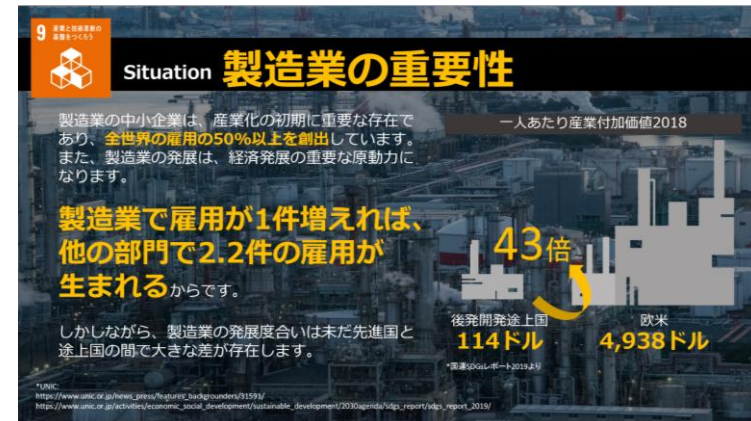
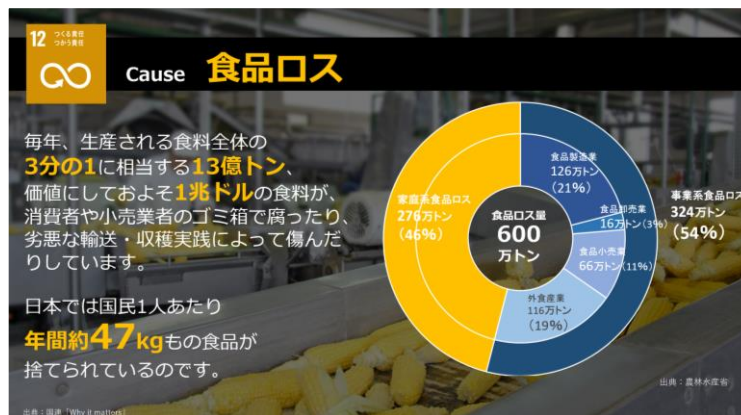
SDGsの研修選び、多くのお悩みポイント

- ② 過去のeラーニングではデザインや構成が退屈だと、**履修率が低くなりがち**...



SDGsビジネスラーニング

「世界や日本の現状 (Situation・Cause)」と「解決方法 (Solution)」に動画を分けて各ゴールを解説されているため体系的に学べます。また第一線のビジネスマンでも飽きないデザイン性を実現。**視聴が落ちない設計**が随所に施されています。





SDGsの研修選び、多くのお悩みポイント

- ③ 1回きりの研修で知識が定着する気がしないけど、意味はある？



SDGsビジネスラーニング

SDGsの基本を押さえる**40本（1本7～10分以内）の動画**に加えて、毎月、**企業事例を中心とした1本程度の動画が届きます**。最新の具体的な企業事例を知ることによってビジネスが加速します。



1 DAY研修型のプランもご用意しております



SDGsの研修選び、多くのお悩みポイント

4

動画を閲覧して、**知識を付けた後のサポート**は何かある？



SDGsビジネスラーニング

2024年1月からは会議ファシリテート用の動画も順次拡充していきます。
共通言語が生まれた社員同士で、自社の課題に取り組むワークシート等を活用し、**具体的な戦略策定**を進めていくことが可能です。





【モデルケース】各社員の推進スケジュール

1m 2m 3m 4m 5m 6m 7m 8m 9m 10m 11m 12m

共通言語を育む

アウトプット→戦略立案

管理職

基礎40本動画視聴

会議動画
視聴

ワークショップ

会議
動画
視聴

ワークショップ

会議
動画
視聴

ブレスト会議

会議
動画
視聴

戦略会議

会議
動画
視聴

評価指標

一般社員

基礎40本動画視聴

事例動画の継続視聴

課題や事業部ごとに「戦略立案」までの工程を繰り返し行うことで、
飛躍的にSDGs経営への取り組みが加速します。



基本の40本 動画リスト

- ・コンパスStep ①ウェディングケーキ
- ・コンパスStep ②5つのPと日本の優先課題
- ・コンパスStep ③SDGsに取り組む理由
- ・【GOAL.1】貧困をなくそう ①世界の現状
- ・【GOAL.1】貧困をなくそう ②解決方法
- ・【GOAL.2】飢餓をゼロに ①世界の現状
- ・【GOAL.2】飢餓をゼロに ②解決方法
- ・【GOAL.3】健康と福祉 ①世界の現状
- ・【GOAL.3】健康と福祉 ②解決方法
- ・【GOAL.4】質の高い教育をみんなに ①世界の現状
- ・【GOAL.4】質の高い教育をみんなに ②解決方法
- ・【GOAL.5】ジェンダー平等 ①世界の現状
- ・【GOAL.5】ジェンダー平等 ②解決方法
- ・【GOAL.6】安全な水とトイレ ①世界の現状
- ・【GOAL.6】安全な水とトイレ ②解決方法
- ・【GOAL.7】クリーンエネルギー ①世界の現状
- ・【GOAL.7】クリーンエネルギー ②解決方法
- ・【GOAL.8】働きがいと経済成長 ①世界の現状
- ・【GOAL.8】働きがいと経済成長 ②解決方法
- ・【GOAL.9】産業と技術革新 ①世界の現状
- ・【GOAL.9】産業と技術革新 ②解決方法
- ・【GOAL.10】不平等をなくそう ①世界の現状
- ・【GOAL.10】不平等をなくそう ②解決方法
- ・【GOAL.11】住み続けられるまちづくり ①世界の現状
- ・【GOAL.11】住み続けられるまちづくり ②解決方法
- ・【GOAL.12】つくる責任つかう責任 ①世界の現状
- ・【GOAL.12】つくる責任つかう責任 ②解決方法
- ・【GOAL.13】気候変動 ①世界の現状
- ・【GOAL.13】気候変動 ②解決方法
- ・【GOAL.14】海の豊かさを守ろう ①世界の現状
- ・【GOAL.14】海の豊かさを守ろう ②解決方法
- ・【GOAL.15】陸の豊かさを守ろう ①世界の現状
- ・【GOAL.15】陸の豊かさを守ろう ②解決方法
- ・【GOAL.16】平和と公正をすべての人に ①世界の現状
- ・【GOAL.16】平和と公正をすべての人に ②解決方法
- ・【GOAL.17】パートナーシップで目標を達成しよう ①世界の現状
- ・【GOAL.17】パートナーシップで目標を達成しよう ②解決方法
- ・SDGsに企業が取り組むアクション計画①課題の整理と優先順位
- ・SDGsに企業が取り組むアクション計画②目標とアクション



さらに、SDGsビジネスの最新動画を
毎月1本をお届けします！

※2023年4月から提供開始予定

導入事例

Sansan株式会社



満足度100%！

SDGsのビジネス潮流や捉え方が
わかった！営業トークのレベルが
引きあがった等の声、多数



Sansan株式会社 執行役員
ビジネス統括本部 副本部長
オフィス戦略部 部長

田中陽 様

Q.今回の研修導入の目的は何ですか？

A.ズバリ！営業に役立てることで

Sansanはデータ化した名刺の数に応じて植樹を行ったり、ダイバーシティを推進したり、会社としてSDGsに合致した事業や活動も行っています。しかし営業やインサイドセールスなどの局面では、突っ込んだ話ができるほど、メンバーがSDGsについて詳しい状況ではありませんでした。そこで「どんな風に営業で使っていくのが効果的なのか、トークやアプローチを学ばせたい」、「最低限、押さえておくべき知識と深さはどの程度なのか？を知りたい」という狙いから、ビジネスに特化したSDGs研修を探した結果、SDGsビジネスラーニングが最適だろうと判断しました。

●研修視聴人数：162名

(セールス部間／インサイドセールス部間／マーケティング部間)

アンケートの声 (抜粋)

▶進等のテーマでITツールを提案す
ペーパーレス化、リモートワーク
推るケースでも、それ自体が
「SDGs」貢献に繋がるので、営業
トークのバリエーションになると
感じました。(セールス部所属)

▶漠然とした理解だったか、顧客
と会話できるレベルまで引き上
がったと思う (セールス部所属)

導入事例 株式会社 榮太郎飴總本舗



**SDGs目標12「つくる責任 つかう責任」は社会貢献の域ではなく
もはや「義務」**

Q. 今回の研修導入の目的は何ですか？

A. まずは商品開発部や工場の社員からSDGsに関する共通言語を作りたい！と考えたからです

株式会社榮太樓總本舗は、文政元年（1818）、江戸時代のはじまりに創業した老舗菓子店。創業当時の看板商品「榮太樓飴」のほか、リップグロスやジュエリーなど、斬新なアイデアを飴に落とし込んだ「あめやえいたろう」など、伝統を継承しつつも時代と顧客のニーズを捉えた商品作りを得意としています。

SDGsが声高に叫ばれるはるか前より、SDGsがこれから社会の潮流になっていくと、榮太樓總本舗では僕が自ら全社員に発信し続けてきました。しかし、それが社内で共通言語化できているかというと、そうではありませんでした。特に現場の社員にまで届いているか？という点に課題を感じていたことから、まずは**本社勤務の商品企画課と工場開発課の社員を対象に、時間や場所を選ばずに受講できるSDGsビジネスラーニングを導入**しました。

●研修視聴人数： **17名**（本社 企画課／工場 開発課）



株式会社 榮太郎飴總本舗
取締役副社長
細田将己 様

アンケートの声（抜粋）

- ▶とても分かりやすい内容でした。日持ちのするあるいは、賞味期限の長い商品開発やアップサイクル食品に着目などフードロス削減に向け企画開発者として何かできるか常に考えていきたいと思えます。：本社企画課
- ▶製造時に発生するロスを減らせるよう今後意識して業務にあたっていきたいと思った。：工場開発課



導入事例

東京センチュリー株式会社



アンケートで過去最高の評価
「SDGsへの理解が深まった」 100%
直近のビジネスの事例がカリキュラム化されている＆わかりやすく端的な構成が導入の決め手



東京センチュリー株式会社
サステナビリティ推進部長
海野ちさ様

Q. 今回の研修導入の目的は何ですか？

A. 他社事例や世の中の潮流を知ること、
もっと「攻めの観点」を持ってもらいたいと考えたからです

東京センチュリー株式会社は、国内リース事業分野、オートモビリティ事業分野、スペシャルティ事業分野、国際事業分野、環境インフラ事業分野という五つの事業分野を持つ金融・サービス企業です。航空機、船舶、不動産等の専門性の高いアセットを軸としたリース・ファイナンス事業や、太陽光による発電事業をはじめとした再生可能エネルギー事業も国内有数の規模で展開しています。身近なところでは、大手レンタカー会社であるニッポンレンタカーも同社の子会社です。

今回、せっかく研修をやるからには、従来の人事研修とは違ったものを！と考え、各事業部にヒアリングを行いました。そこで「他社の取組事例を知りたい」というニーズがわかり、事例が豊富な研修を実施することに決めました。他社事例を知ることは横展開にも繋がります。SDGsビジネスラーニングは他社事例が豊富な上に、その事例自体が直近のものという点が非常にありがたかったです。

●研修視聴人数： **953名**（全社員）

アンケートの声（抜粋）

- ▶SDGsはビジネスチャンスであること、資金調達手段でもあることが学べてよかった
- ▶SDGsの重要性が具体的な事例で学べたことが良かった
- ▶概念だけでなく、企業の実例の取組事例を知ること、ビジネスによりどのようにSDGsのアイデアが実現されているのか、理解が深まった



スタンダードプラン

継続的に学ぶことでSDGsネイティブなビジネスマンを育成する
全社員に使えるSDGsのeラーニング

100名まで : 60万円/年間

101～500名 : 120万円/年間

501名～ : 2400円×人数/年間

※すべて税抜き価格

- 全ての企業にマスター管理画面をお渡ししますので、プラン内であれば視聴社員の増減も可能です。
- 各社員の履修状況を管理画面で適宜、確認することができます。
- 別途お見積りにて動画納品による自社システムへの組込みも可能です。
- 別途5万円/月（税抜き）のオプションで各社員の履修状況のレポートを作成し、送付することも可能です。





2023.1月末サービス開始

カーボンニュートラル TCFDコース

ESGの「E」に特化したSDGsビジネスラーニング

プライム・スタンダード・グロース共に開示が義務化されているTCFD（気候変動タスクフォース）。

COP27よりオフセットが原則禁止となる等、より本質的な対策が求められる中、事業部の理解は不可欠です。

受講者1.8万人を突破！大手を中心に選ばれ続けている「SDGsビジネスラーニング」が全社的に「脱炭素・カーボンニュートラル」に特化して研修をしたいという企業ニーズにお応えするeラーニングです。

カリキュラム

脱炭素／CO2削減は、なぜ取組まなくてはいけないのか（30分）	・ SCOP 1～3の違い ・ 再生可能エネルギーのトレンド ・ ウクライナ、中東戦争などによるリスク ・ COP29の最新動向
目標 7（10分／10分）	エネルギーをみんなに そしてクリーンに①世界の現状 エネルギーをみんなに そしてクリーンに②解決方法
目標 1 3（10分／10分）	気候変動に具体的な対策を①世界の現状 気候変動に具体的な対策を②解決方法
目標 1 4（10分／10分）	海の豊かさを守ろう①世界の現状 海の豊かさを守ろう②解決方法

100名まで : 30万円

101～500名 : 60万円

501名～ : 1200円×人数

- ・ 料金はすべて税別です
- ・ 全ての企業にマスター管理画面をお渡ししますので、プラン内であれば視聴社員の増減も可能です
- ・ 各社員の履修状況を管理画面で適宜、確認することができます
- ・ 視聴期間は1か月、管理画面の保持期間は2か月となります
- ・ 人数が増えても最大200万円（税別）でご提供が可能です
- ・ 別途お見積りにて動画納品による自社システムへの組込みも可能です
- ・ 別途5万円（税別）／月のオプションで各社員の履修状況のレポートを作成し、送付することも可能です



2023.1月末サービス開始

人的資本経営 ダイバシティ&インクルージョン（D&I）コース

ESGの「S」に特化したSDGsビジネスラーニング

プライム・スタンダード・グロースの上場企業において開示が義務化されている人的資本情報。欧米では既に国際的ガイドライン「ISO30414」によって開示が進んでいましたが、日本においても同様に定量的かつ定性的な開示が求められてきています。受講者1.8万人を突破！大手を中心に選ばれ続けている「SDGsビジネスラーニング」が全社的に「人的資本経営／ダイバシティ&インクルージョン」に特化して研修をしたいという企業ニーズにお応えするeラーニングです。

カリキュラム

人的資本経営、ダイバシティ&インクルージョンの最前線（30分）	・ 人的資本経営のトレンドと開示項目 ・ 女性管理職／役員比率の向上のための施策 ・ 男女賃金格差の是正 ・ 海外の取り組み事例／Z世代の動向
目標 5（10分／10分）	ジェンダー平等を実現しよう①世界の現状 ジェンダー平等を実現しよう②解決方法
目標 10（10分／10分）	人や国の不平等をなくそう①世界の現状 人や国の不平等をなくそう②解決方法
目標 16（10分／10分）	平和と公正をすべての人に①世界の現状 平和と公正をすべての人に②解決方法

100名まで : 30万円

101～500名 : 60万円

501名～ : 1200円×人数

- ・ 料金はすべて税別です
- ・ 全ての企業にマスター管理画面をお渡ししますので、プラン内であれば視聴社員の増減も可能です
- ・ 各社員の履修状況を管理画面で適宜、確認することができます
- ・ 視聴期間は1か月、管理画面の保持期間は2か月となります
- ・ 人数が増えても最大200万円（税別）でご提供が可能です
- ・ 別途お見積りにて動画納品による自社システムへの組込みも可能です
- ・ 別途5万円（税別）／月のオプションで各社員の履修状況のレポートを作成し、送付することも可能です



フリーセレクトプラン（1 DAY研修相当）

まずはSDGsの基礎と自社の対象ゴールだけを学ぶeラーニング

100名まで : 30万円

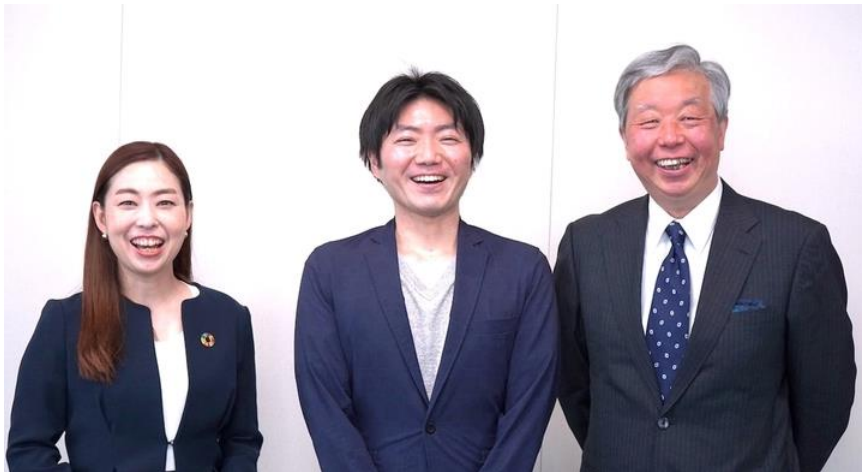
101～500名 : 60万円

501名～ : 1200円×人数

※すべて税抜き価格

- ・最大2時間までで、基礎の4本+貴社の対象となるゴールの動画のみをセットで組み合わせることが可能です。
- ・視聴可能期間は1か月間です。各部署でご都合の良い日を設定したり、自由閲覧とすることが可能です。
- ・人数が増えても上限料金200万円（税抜き）にて対応させていただきます。
- ・各社員の履修状況を管理画面で適宜、確認することができます。※管理画面の使用期間は3カ月間
- ・別途10万円（税抜き）のオプションで各社員の履修状況のレポートを作成し、送付させていただきます。

連携リリース SMBCコンサルティング株式会社



SoZo株式会社が制作する研修コンテンツには「人を動かす力」を感じています。受講者が「何か動き出さないと」を感じる、ワクワクするエネルギーがあるのです。



引用：「公器性を可視化する」メディアcokiより
SDGs経営のタネが満載。時代の潮流をチャンスにする研
修プログラム「SDGs研修パッケージ」とは
<https://coki.jp/sustainable/sdgs/20500/#CONTENTS>

「SDGsビジネスラーニング」の カリキュラムを採用 会員組織『SMBC経営懇話会』中心に 「SDGs研修パッケージ」としてリ リースし拡販していく

<https://www.value-press.com/pressrelease/301529>

【背景】SMBCコンサルティングが展開する「SMBC経営懇話会」は、三井住友銀行の顧客を中心とした1万数千社の会員組織です。SMBCコンサルティングはSDGsをビジネスパーソンの必須教養として捉えていたことから、三者共同で今回の経営セミナーを立ち上げることになりました。また「SDGsビジネスラーニング」は、世界的潮流でもあるSDGsをどうビジネスに取り込むべきか？という、日本企業が抱える課題を解決するために生まれました。SDGsの概念を伝えるだけではなく、実際に推進していくためのノウハウが詰まった本サービスは、2022年2月の開始からわずか2ヶ月で既に1.6万人に受講頂いており、今回SMBCコンサルティングの教育プログラムとして採用されました。



連携リリース 法政大学SDGs+プロジェクト

【SDGs×就職活動】Z世代が働き方求める「自分らしさ」。その中身は、型がある上での個性発揮／ワークライフバランス／他人の平等を守る意識

全国の大学生・大学院生601名が回答！【Z世代】SDGsシュूカツ解体白書プロジェクト（協力：法政大学SDGs+プロジェクト）

SoZo株式会社

2023年2月9日 10時19分

SDGsの企業向けeラーニング「SDGsビジネスラーニング」を手掛けるSoZo株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：あつみゆりか）は、Z世代のSDGsそのものに対する意識と就職活動における企業選びとの関係性を明らかにする調査プロジェクト「【Z世代】SDGs シューカツ解体白書」をWEBアンケートにて実施。601名の学生が回答を寄せました（内52.8%が法政大学・大学院生、残り47.2%が全国の他大学の学生）。Z世代が「働く場所に重視するポイント」は？



■ 60 %以上の学生が「ワークライフバランス」 次いで「サービスや商品の将来性」で 50 %超え

企業選びで重視するポイント 2位「サービスや商品の将来性」、1位は？

2023年02月14日 16時11分 50歳

コネナムラダミ、Tmedia

1 印刷 2 共有 3 f Share 4 B! 1 5 0

1 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100

仕事に役立つ調査データ：

消費意欲の傾向、若者の価値観、働き方の変化——このコーナーでは、ビジネスパーソンへの働き方や企業の戦略立案に役立つさまざまな調査データを紹介していきます。

SDGsの企業向けeラーニングを展開するSoZo（東京都千代田区）は、大学生・大学院生の男女学生を対象に、「【Z世代】SDGs シューカツ解体白書」をWEBアンケートにて実施した。「働く場所に重視するポイント」について聞いたところ、1位は「ワークライフバランス」（63.2%）だった。



SoZoは、大学生・大学院生の男女学生を対象に、「【Z世代】SDGs シューカツ解体白書」をWEBアンケートにて実施した（画像はイメージ）

順位	重視するポイント	回答数	割合*
1位	ワークライフバランス	380	63.2%
2位	サービスや商品の将来性	328	54.6%
3位	サービスや商品が好きか	271	45.1%
4位	女性の身体抱擁率	191	31.8%
5位	労働環境が良い企業と取引しているか	183	30.4%
6位	働き方	174	29.0%
7位	社員の年齢層	174	29.0%
8位	若手社員がどれくらい活躍しているか	172	28.6%

発表！Z世代が選ぶ「SDGs 企業！大賞 2023」「女性活躍企業！大賞 2023」【Z世代】SDGsシューカツ解体白書 | 調査レポート

2023/2/28 16:00

プレスリリース

みんなの反応

PR TIMES

SoZo株式会社

Z世代が選ぶ「SDGs 企業！大賞 2023」



BtoC 商材を持っている大学生に身近なメーカーが多い傾向だが、同業界・同業種でもランクインしていないケースも！

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1位 スターバックスコーヒージャパン | 12位 パナソニック |
| 2位 トヨタ自動車 | 16位 エイチ・アンド・エム |
| 3位 ファーストリテイリング | ハネス・アンド・マウリッツ・ジャパン(H&M) |
| 4位 サントリー | 16位 JERA |
| 5位 セブン&アイ・ホールディングス | 16位 ネスレ日本 |

法政大学と産学連携でZ世代×SDGs×就職活動の関係性を調査。

全国の601名の大学生・大学院生が回答する大規模な調査となり、2023年2月28日にはZ世代が選ぶ「SDGs企業！大賞2023」

「女性活躍企業！大賞2023」の授賞式も実施しました。この内容はeラーニングでも2023年4月よりご覧いただける予定です



連携パートナー

このサービス・活動にご賛同いただき、連携させていただいております



一般社団法人

日本ノハム協会



法政大学

SMBCコンサルティング





会社名	SoZo株式会社
所在地	東京都千代田区九段南1-6-5 九段会館テラス1階
電話	03-3222-0870
設立	2015年12月14日
URL	http://www.sozoinc.jp
事業内容	スクール事業企画運営／eラーニングの企画運営 資格検定の企画運営／コンサルティング事業

■メディア実績

- ・ブライダル産業新聞 連載 (2015～2017)
- ・週刊ホテルレストラン 連載 (2017～2019)
- ・The Professional Wedding 連載 (2015～2019)
- ・東京MXテレビ「田村淳の訊きたい放題」出演
- ・日本テレビ「News24 theSocoal」2度出演
- ・朝日新聞デジタル 連載「あつみゆりかの全社員、SDGs通にする方法」(2022.8～)
- ・マイナビニュース「あつみ先生が教えるSDGs×ビジネス入門」連載 (2022.10～)





SDGsビジネスラーニング

企画・運営



SoZo株式会社 東京都千代田区九段南1-6-5 九段会館テラス1F
【お問合せ】 03-3222-0311 / info@sozoinc.jp